令和 4 年度 第 5 回理事会議事録

開催日:令和4年10月15日(土)

時間:15:00~16:47

場所: Zoom による Web 会議

出席:松田、佐藤、綿貫、竹川、池本、大崎、住ノ江、藤原、森、湊、藤田、

矢野、濱、森崎、南、中町参与、東塚監事、笠舞監事

欠席者: 真田、狩野、安部、澁谷、千田

理事 15 名の出席により会議は有効裡に開催された (現在の理事数 20 名)。

なお、開催前に出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な

意見表明が互いにできる仕組みとなっていることを確認している。

議事録署名人の選出:松田武史、東塚監事、笠舞監事を選出した。

議事録作成:南

I. 会長報告(報告者:松田副会長)

【報告事項】

1. 日臨技近畿支部関連

なし

- 2. 兵臨技関連
 - 1) 8月21日(日)丹担地区研究発表会(Web 開催)出席
 - 2) 8月24日(水)近畿学会企業説明会(Web 開催)出席
 - 3) 8月28日(日)播磨利光氏瑞宝双光章受章記念祝賀会出席
 - 4) 8月30日(火)近畿学会企業説明会(Web 開催)出席
 - 5) 9月3日(土)近畿学会打ち合わせ会議 出席
 - 6) 9月8日(木) 兵庫県各種友好団体との意見交換会(Web 開催)出席
 - 7) 9月19日(月) タスク・シフト/シェア指定講習会 実務担当
 - 8) 9月20日 (火) 近畿学会打ち合わせ (V-Cube) (Web 開催) 出席
 - 9) 9月25日(日) タスク・シフト/シェア指定講習会 実務担当
 - 10) 9月29日(木)阪神·神戸地区合同施設責任者連絡者会議(Web 開催)
 - 11) 10月2日(日) タスク・シフト/シェア指定講習会 実務担当
 - 12) 10月 6 日 (木) 学術部会 (Web 開催)
 - 13) 10月11日(火) 肝疾患対策に係る説明会(はり姫にて)
- 3. 関連団体

なし

【審議事項】

1. 肝疾患対策に係る企画について

- · 兵庫県 感染症等対策室 植田勝明課長
- · 兵庫県 感染症等対策室 田中洋希職員
- 兵庫医科大学 飯島尋子先生

より以下のとおりの説明を受ける。

「現在、本県の肝疾患対策において、各病院で実施された術前検査等で肝炎ウイルスが陽性と判明した方をどのように適切な治療へと結びつけるかが課題となっております。課題の解決にあたって、貴会の協力を賜りたい。」当会として肝疾患対策に関するチラシおよび文書配布への協力を行いたい。→当会として協力を行うことで承認

II. 日臨技報告(報告者:綿貫副会長)

【報告事項】

- 1. 研修会は、できるだけ Web 方式から対人研修会開催に努力する
- 2. e-ラーニングの活用、コンテンツ充実、無料化も検討
- 3. 会誌、医学検査の年4回発行、ペーパーレス化検討
- 4. 支部学会の抄録を医学検査に入れるように検討
- 5. 認定検査技師の合格率の均一化を図る
- 6. 国際交流、IFBLS、2026年日本開催に手上げ、会場は幕張メッセを予定
- 7. 第73回医学検査学会は石川県を承認
- 8. 昨年度の中四国支部学会、赤字補填承認

【審議事項】

- 1. 日臨技より、各支部における地域貢献賞の推薦について (締切 10 月末) 近畿支部で1名の推薦。対象は、永年職務精励賞受賞者で長年に亘り地域住 民の健康保持に貢献したと認められる者。
 - →推薦者があれば綿貫副会長まで連絡することで承認

III. 業務執行報告

(報告者:松田副会長、佐藤副会長、綿貫副会長、南事務局長、竹川経理部長) 業務執行理事による業務執行状況報告を行った。

IV. 部局報告と審議

<事務局>(報告者:南事務局長)

【報告事項】

- 1. 自由民主党兵庫県支部連合会より、兵庫県各種友好団体との意見交換会について (9/8) →真田会長、佐藤副会長出席
- 2. 日臨技・兵庫県医務課より、医師法施行規則等の一部を改正する省令について
- 3. 日臨技より、ワクチン接種月別実施状況の調査について→現状を報告

- 4. 日臨技「認知症ワーキンググループ」より認知症予防啓発活動の提案について→昨年に引き続き9月中のHPのオレンジ化およびバナー設置
- 5. 姫路市医師会より、第14回救急医療フォーラムの開催中止について
- 6. 日臨技より、7月、8月締め分の会費および日臨技生涯教育推進研修会助成金の送金について→入金を確認済み
- 7. 日臨技より、厚労省医政局開催検討会について〜新型コロナウイルス感染症の対応を踏まえたワクチン接種・検体採取の担い手を確保するための対応の 在り方等に関する検討会〜
- 8. 日臨技より、オンライン申請用 QR コード付きマイナンバーカード交付申請 書の送付に関する周知について→日臨技 HP に掲載 (9/5)
- 9. 姫路市より、令和 4 年度姫路市衛生検査所精度管理専門委員の推薦について →兵庫県立がんセンター 幸福 淳子会員を推薦
- 10. 健康ひょうご 21 県民運動推進会議より、令和 4 年度健康づくり推進員の再 任確認について→松田副会長が再任
- 11. 健康ひょうご 21 県民運動推進会議より、「Dr.家森と楽しむ 世界の健康長寿食」のご案内(10/20 開催)
- 12. 兵庫県がん診療連携協議会より、令和 4 年度「検査セミナー」 開催のご案内 について (11/5 開催) →案内および申込書を定期発送と HP に UP (9/15) 済み (真田会長了承済み)
- 13. 兵庫県健康財団より、結核制圧のための複十字シール運動およびがん征圧のための寄附金募集のお知らせについて→HPに UP 済み(10/6)
- 14. 日臨技より、新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更について→日臨技 HP に掲載 (9/14)
- 15. 日臨技より、令和 4 年度地域医療介護総合確保基金(事業区分 6) の追加募 集等について
- 16. 神戸市医務薬務課より、令和 4 年度神戸市衛生検査所精度管理協議会委員の 推薦について→狩野精度管理事業部長を推薦
- 17. 日臨技より、厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課からの各種通知について→日臨技 HP に掲載 (9/21)
- 18. 兵庫県合同輸血療法委員会より、令和 4 年度兵庫県輸血医療従事者研修会後援名義申請について(11/12 開催)→真田会長承認済み
- 19. 姫路市役所地域医療課より、AMR 対策臨床セミナーin 姫路への後援依頼について(11/26 開催)→真田会長承認済み
- 20. 日臨技より、「会員の皆様へ 宮島会長からのメッセージ」について →日臨技 HP に掲載 (9/28)
- 21. 日臨技より、厚生労働省医政局令和 4 年度最低賃金額の改定に関する周知・ 広報の実施等について→日臨技 HP に掲載 (9/29)
- 22. 兵庫県公衆衛生協会より、第81回日本公衆衛生学会における演題発表者へ

- の助成等について→HP に UP 済み (10/6)
- 23. 日臨技より、政策渉外関連事項等における現状把握のための調査協力施設の選定について(10/12 締切)
- 24. 公益在団法人黒住医学研究振興財団より、創立 30 周年記念特別公演の案内について(10 月中配信)
- 25. 兵庫県の最低賃金見直しに伴う、事務員さんの時給見直しについて →兵庫労働基準監督署より最低賃金の変更(上昇)の通達があったため、 10/1より労働基準法に基づき、当会の臨時職員の時給の改定を行う予定。
- 26. 日臨技より、日臨技貢献賞(個人)の推薦について→該当者なし

- 1. 日臨技より結核研究奨励賞候補者の推薦について(12/2 締切) →学術部や各理事より該当者があれば事務局まで連絡することで承認
- <総務部> (報告者:池本総務部長)

【報告事項】

1. 会員数(月末集計)

| | | 会員数内訳 | | | 年会費入金內訳 | | |
|-------|------|-------|-----|-------|----------------|----|-----|
| 会 | 会員数 | 継続 | 新規 | 兵臨技のみ | 入金済 (うち送金符) | 免除 | 未入金 |
| 令和3年度 | 2381 | | | | | | |
| R4年7月 | 2429 | 2304 | 125 | 113 | 2332 (3) | 21 | 76 |
| R4年8月 | 2434 | 2301 | 133 | 111 | 2399 (1) | 22 | 12 |
| R4年9月 | 2438 | 2296 | 142 | 110 | 2406 (0) | 23 | 9 |

| | 施設数 | | | 会 員 数 | | | |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| | R4年7月 | R4年8月 | R4年9月 | R4年7月 | R4年8月 | R4年9月 | |
| 神戸地区 | 125 | 125 | 125 | 929 | 931 | 933 ↑ | |
| 阪神地区 | 65 | 65 | 65 | 520 | 520 | 521 ↑ | |
| 丹但地区 | 13 | 13 | 13 | 103 | 103 | 103 | |
| 東播地区 | 47 | 47 | 48 ↑ | 454 | 455 | 454 ↓ | |
| 西播地区 | 48 | 48 | 48 | 407 | 408 | 407 ↓ | |
| その他 | | | | 16 | 17 | 20 ↑ | |
| 合計 | 298 | 298 | 299 ↑ | 2429 | 2434 | 2438↑ | |

- 1. 入会、退会
 - 1) 賛助会員入会:なし
 - 2) 賛助会員退会:なし
 - 3) 会員入会:7月7名、8月8名、9月9名
 - 4) 会員退会:7月3名、8月3名、9月4名
 - →承認

<経理部> (報告者:竹川経理部長)

【報告事項】

- 1. 予算管理月報について 9月末日
- 2. G表について 9月末日
- 3. 広告状況について 9月末日
- 4. 事務所の PC2 台が今年度更新となる。現在見積依頼中。

【審議事項】

なし

<涉外部> (報告者:安部渉外部長)

【報告事項】

1. 令和 4 年度 兵庫県・播磨広域合同防災訓練

於:多可町立グラウンド、健康福祉センター・アスパル

令和 4 年 9 月 4 日 (日) 09:00~12:30

- ・蓑田直樹会員、安部の計2名が参加
- ・コロナ感染者推移により訓練規模の縮小があり、兵庫県医師会より要望の あった4名から1名へとなった。
- ・展示・デモ (Siemens, abotto のコロナ抗原定性キット、Canon 下肢エコー 体験コーナー) はコロナ感染者数の推移により中止となった。
- 2. メディカルスタッフセミナー(医療職団体)

今年度もコロナウイルス感染拡大を鑑み、Web によるイベント開催を申込みしていたが、神戸医療産業都市推進機構より今年度は原則対面開催の方針とのことで、医療職団体としてメディカルスタッフセミナーに参加できなくなった (10/12)

【審議事項】

なし

<組織部> (報告者:大﨑組織部長、森理事)

【報告事項】

- 令和4年度 第42回丹但地区研究発表会(ハイブリッド) 令和4年8月21日(日)13:30~15:45 報告書(資料07-01)
- 2. 令和 4 年度 新人研修会 (Zoom) 令和 4 年 9 月 10 日 (土) 14:00~16:10 報告書(資料 07-02)
- 3. 令和 4 年度 阪神・神戸地区合同連絡者会議(Zoom) 令和 4 年 9 月 29 日(木) 18:30~19:30 報告書(資料 07-03)
- 4. 令和 4 年度 第 1 回東播地区ナイトセミナー (Zoom) 令和 4 年 9 月 16 日 (金) 18:30~19:30 報告書(資料 07-04)

【審議事項】

- 令和4年度 第2回東播地区ナイトセミナー(Zoom) 令和4年12月16日(金)18:30~19:30 計画書(資料07-05)
 →承認
- 2. 令和 4 年度 東播地区施設責任者・連絡者会議令和 5 年 2 月 4 日(土) 10:00~11:30 加古川中央市民病院光ホール(状況によっては Zoom)計画書(資料 07-07)
 →承認
- 3. 第 31 回東播地区研究発表会 令和 5 年 2 月 4 日 (土) 13:00~15:00 加古川中央市民病院光ホール (状況によっては zoom) 計画書 (資料 07-09)
 - →コロナの感染状況によっては、Web もしくはハイブリッド開催に変更する可能性も含めて承認とする。

<広報部>(報告者:住ノ江広報部長)

【報告事項】

- 1. ホームページ (HP) への新規および更新掲載
 - 1) 丹但地区研究発表会の抄録集キャビネット保管 8/18
 - 2) 「生物化学分析部門研修会」開催案内(お知らせ) 8/22

- 3) 日臨技「認知症ワーキンググループ」より認知症予防啓発活動変更 8/29
- 4) 第 81 回日本公衆衛生学会における演題発表者に対する助成等について 10/5
- 5) 兵庫県健康財団:複十字シール運動、がん征圧のための寄付金のお知らせ 10/5
- 6) 令和4年度日臨技近畿支部輸血検査研修会開催プログラム 10/6
- 2. 研修会参加費サイト〈ピーティックス〉
 - 1) 丹但地区研究発表会の一斉メール 8/18
 - 2) 「◇学術部:病理・細胞検査研究班 令和4年度 細胞検査定期研修会「乳腺・甲状腺」」の販売明細 8/19
 - 3) 「第42回 丹但地区研究発表会(会場開催+Web 開催)」の販売明細 8/24
 - 4) 研修会の問い合わせ転送(病理、一般検査) 9/1
 - 5) 研修会の問い合わせ2件転送 9/21
 - 6) 兵臨技 病理·細胞研究班 令和 4 年度細胞検査定期研修会 販売明細 9/27
 - 7) 第4回 兵庫県微生物検査研修会 販売明細 9/27
 - 8) 研修会の問い合わせ(生理研究班) 10/3・10/5
 - 9) 「兵臨技 病理・細胞研究班 令和 4 年度細胞検査定期研修会「一次模擬試験(スライド模試②)」」の販売明細 10/7
- 3. 研修会取材、情報センター会議 8/20 Web 開催
 - 1) (新規掲載) タスク・シフト/シェア ~一歩先の業務を!~ 10月号より
 - 2) 日臨技の状況報告を年に数回記事とする
 - 3) 論文投稿の呼びかけを掲載する
 - 4) 研修会参加方法・ピーティックス参加費徴収方法のバナー・案内作成 9/1
 - 5) 日臨技「認知症ワーキンググループ」オレンジページの削除 10/5

なし

<**学術部**> (報告者:藤原学術部長)

【報告事項】

- 1. 学術部会開催報告(9月、10月)
- 2. 近畿支部学会準備進捗状況の説明
 - ・ポケットプログラムの内容報告
 - ・学会当日の役員の役割などの大まかな見通しの報告(松田副会長)

【審議事項】

1. シスメックス共催セミナーについて(12月11日開催)

- →7 月に一度承認されたセミナーの第 2 回目ということなので、来年 3 月に 開催される第 3 回目も含めて承認とする。
- 2. 近畿支部学会現地参加者について(役割分担と参加の確認)
 - ・組織図は現地開催を含めた役割分担だったので、当日の役割分担については、 今後、現地参加者の総数を確認したうえで変更する予定。(松田副会長)
 - ・役員で当日現地参加する方は、11/1 までに日臨技 HP より参加登録を済ませておく。
 - ・濱理事は当日都合がつかないため不参加。(大﨑組織部長)
 - →以上承認

<精度管理事業部> (報告者:狩野精度管理事業部長)

【報告事項】

1. 令和 4 年度第 42 回兵臨技精度管理調査の申込状況 申込数 136 件 134 施設、昨年度より 7 施設減少した。分野別の詳細は以下の 通り。(令和 3 年は申込数が 144 件、141 施設)

令和4年度の精度管理申込状況

| コースコード | コース名 | コース参加数 |
|-------------|----------------------|--------|
| 1) | 臨床化学 | 119 |
| 2 | ヘモグロビン A1c | 93 |
| 3 | 血液ガス検査 | 82 |
| 4 | 免疫血清 | 70 |
| (5) | 血球計数検査 | 121 |
| 6 | 血液像検査 | 67 |
| 7 | 凝固検査 | 80 |
| 8 | 便潜血検査 | 65 |
| 9 | 尿沈渣検査 | 87 |
| 10 | 微生物検査 | 49 |
| (1) | 微生物塗抹鏡検 | 55 |
| 12 | 輸血検査 | 71 |
| (13) | 病理組織 | 42 |
| 14) | 免疫組織化学染色 | 38 |
| 15 | 細胞診 | 49 |
| 16 | 生理機能検査 | 64 |
| 17) | 遺伝子検査 | 62 |
| | 合計 (受付数:136、施設数:134) | |

なし

<公益事業部> (報告者:松田副会長)

【報告事項】

なし

【審議事項】

1. 令和 4 年度 検査セミナー(資料 11-01)

日時:令和4年11月5日(土) 14:00~16:00

場所:兵庫県民会館 パルテホール →例年通りの開催ということで承認

<その他> (報告者:佐藤副会長)

タスク・シフト/シェア厚生労働大臣指定講習会の開催状況について

【報告事項】

1. 令和 4 年度上半期開催日

7月3日(日)、7月18日(祝)、9月25日(日)、10月2日(日)

*コロナ感染拡大のため7月31日中止

*台風による公共交通機関影響のため9月19日は午後中止

2. 受講状況

9月13日現在 修了者:日臨技 9.4%、近畿 7.4%、兵庫 4.8% 10月13日現在 修了者 238名、Web 受講済 208名、Web 受講中 287名

3. 令和 4 年度下半期開催予定

12月18日(日)、2月5日(日)、2月19日(日)、2月26日(日)

- *大規模施設開催 1月21日(土)
- *全日程の看護師講師(静脈路確保、吸引痰)は神戸大学看護部にて調整中

【審議事項】

1. 理事の講習会への参加

講習会スタッフ8名必要(修了者)のため、理事は受講して頂きたい。

- →今後、講習会が増えるとスタッフの負担が増すので、講習会未受講の理事 は出来る限り受講して頂くことで承認
- 2. 令和5年度 丹但地区(会員103名)など大規模施設での開催について
 - ・会場 20 名×3 部屋 *60 名 1 部屋、水洗場有り部屋 1 部屋が望ましい
 - ・スタッフ8名(修了者)の確保講師の選出
 - ・ 必要備品の設置

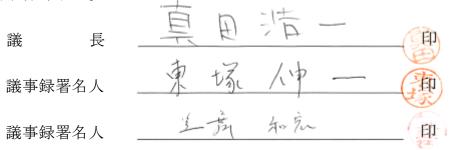
- →次年度以降は、丹但地区など各地区で開催する方向で承認
- 3. 会員修了者のスタッフ勧誘
 - ・責任者+各会場責任者スタッフ(計 4 名)以外は、会員修了者スタッフも 募集
 - →大規模施設等の受講済み会員にもスタッフとして協力頂くよう声掛けして もらうことで承認

<その他> (報告者:森理事)

- 1. 研修会等での生涯教育の参加登録方法について
 - ・参加登録に関するクレームが多い
 - ·Zoom での参加の際の本人確認が困難
 - ・今後、会員自身で参加登録してもらう方向に変更してはどうか (竹川部長・松田副会長)
 - →学術部、組織部で統一して次回理事会で審議事項に挙げていただく

●次回理事会(Web 併催) 令和 4 年度 第 6 回理事会 令和 4 年度 第 7 回理事会

令和 4 年 12 月 10 日 (土) 10:00~ 令和 5 年 2 月 11 日 (土) 10:00~ この議事録が正確であることを証するため、議長並びに議事録署名人が署名捺印する。



令和 4 年度 第 5 回理事会 資料

資料 07-01

事業報告書

| 事業部局·責任者 | 組織部 大崎 博之 |
|---------------|---|
| 事 業 名 | 令和4年度 第42回丹但地区研究発表会 |
| 企画担当者 | 濱 靖 |
| 運営責任者 | 大崎 博之 |
| 開催日時 | 令和4年8月21日 午後1時30分~午後3時45分 |
| 開催場所 | 朝来医療センター 4F会議室 + Web開催(Zoom) |
| 内 容 プログラム | 研究発表 |
| テーマ | 13:45~15:15 一般演題(7演題) |
| 講師 | 15:25~15:45 特別演題(1演題) |
| 司会者等 | |
| 参加者数 | 42名(会場参加:21名、web参加:21名) ※賛助会員1名含む |
| 実務委員 | 10名(中原、後藤、田村み、田村ゆ、白箸、和田、岡坂、足立、井関、濱 |
| 運営状況·感想 意見 | コロナ禍第7波の影響で会場変更もあったが、会場、Webでのハイブリッド研究発表会を開催した。座長、一般演題演者、共同演者の代表者、スタッフのみ会場へ参集し、一般参加者はWebで参加していただいた。会場では参加者にマスク等の感染予防対策を徹底した上でアクリル板を設置した。第7波の影響もあり座長、演者もマスク着用で、従来の口演形式と同様に進行した。WebではZoomを使用し、座長・演者・会場をカメラで映しながら発表画面を共有するという形で進行した。演者1名がコロナ感染者となったがWebで発表、演者、座長、会場参加者3者でWeb間の質疑応答もありハイブリッド開催ならではの場面もあった。今回、スイチャー(画面切替器)を使用したがWeb、Zoom共に運営サイドでの熟練(慣れ)が必要と思えた。 |

報告年月日: 令和 4年 8月 31日

報告者•役氏名:

組織部理事 濱 靖

事業報告書

| 事業部局·責任者 | 大崎 博之 |
|---------------|--|
| 事 業 名 | 令和4年度 新人研修会 |
| 企画担当者 | 湊 宏美 |
| 運営責任者 | 大崎 博之 |
| 開催日時 | 令和4年9月10日 14時~ |
| 開催場所 | ZoomによるWeb研修会 |
| 内 容 プログラム | 1. 会長挨拶•兵臨技紹介 |
| テーマ | 2. 日臨技新人研修ビデオ |
| 講師 | 3. グループディスカッション |
| 司会者等 | (1)自己紹介~積み木式自己紹介~ |
| 1794 | (2)再現ビデオ~日常に潜む間違い・インシデントを見つけよう~ |
| 参加者数 | 新人会員15名 |
| 実 務 委 員 | 大崎、湊、森、森崎、濱、菊口 |
| 運営状況·感想 意見 | 今年度も昨年同様、Zoomを使用した研修会を開催した。4つの間違いやインシデントにつながる事例を含む動画を視聴し、その動画のなかで気づいた点について、ブレイクアウトルーム機能を用いて各グループで意見を共有してただき、全体で発表を行った。昨年以上に、自分たちの意見を発表する姿勢が見られ有意義な意見交換ができたと思われる。研修会後はアンケート調査を行ったところ、「フリータイムがもっとあれば良かった、部署に関する内容があるので、お互いのことを聞く時間があれば良かった」、「今後会う可能性を考慮して、近くの施設の人とチームを組みたかった」、「マイク、画面をONにする必要があるなら周知しておいてほしい」などのご意見をいただいた。これらのご意見を考慮し、今後の研修会開催の一助としたい。 |

報告年月日: 令和4年 10月 15日 報告者・役氏名: 阪神・神戸地区理事

湊 宏美

事業報告書

| 事業部局·責任者 | 大崎 博之 |
|----------|---|
| 事 業 名 | 令和4年度 阪神·神戸地区合同連絡者会議 |
| 企画担当者 | 湊 宏美 |
| 運営責任者 | 大崎 博之 |
| 開催日時 | 令和4年9月29日 18時30分~ |
| 開催場所 | ZoomによるWeb研修会 |
| | |
| 内 容 | |
| プログラム | 1. 会長挨拶・兵臨技紹介 |
| テーマ | 2. 日臨技・兵臨技の活動紹介 |
| 講師 | 3. その他(意見、質問) |
| 司会者等 | |
| | |
| | |
| | |
| 参 加 者 数 | 24名(施設責任者·連絡者、理事6名) |
| 実務委員 | 真田、松田、佐藤、綿貫、大崎、湊 |
| | 昨年度に引き続き、今年度もZoomを使用した会議を開催した。第6 |
| 運営状況·感想 | 1回日臨技近畿支部医学検査学会、タスク・シフト/シェアに関する指 定講習会等について現状の報告が行われた。タスク・シフト/シェア |
| 意見 | に関する質問がいくつか得られ、すでに業務を行っている施設につ |
| | いてや、自施設での開催について、情報の共有を行った。教育カリキュラム改定に伴う実習生の受け入れに関しても施設によっていくつ |
| | かの要望が出ていることを確認できた。Web開催では以前より多くの |
| | 方にご参加いただけるようになったが、その一方で、直接お会いして 交流するという機会が減り、なかなか思うように発言が得られないこと |
| | から、コロナの状況を考慮して、今後はハイブリッドで開催できればと |
| | 考える。 |
| | |
| | |
| | |

報告年月日 : 令和4年10月15日 報告者・役氏名:阪神・神戸地区理事

湊 宏美

事 業 報 告 書

| 事業部局·責任者 | 組織部 大﨑 博之 |
|---------------|---|
| 事 業 名 | 第1回東播地区ナイトセミナー |
| 企画担当者 | 森 雅彦 |
| 運営責任者 | 森 雅彦 |
| 開催日時 | 令和 4年 9月 16日 18時30分~19時30分 |
| 開催場所 | Web |
| | |
| 内 容 プログラム | |
| テーマ | データトラブル発生要因 |
| | 試薬・キャリブレーター・コントロール・検体の取り扱いと血清情報 |
| 講師 | シノテスト株式会社 R&Dセンター プロダクトマネジメントチーム |
| | 酒井 瑞貴 氏 |
| 司会者等 | 森 雅彦 |
| 座長 | |
| | |
| 参 加 者 数 | 45名 |
| 実 務 委 員 | 2名(森 雅彦、中谷美穂) |
| 運営状況·感想 意見 | Zoomの記録上は59名の参加 事前申し込み(ピーティックス:56名(内兵臨技会員50名、賛助:5 名、非会員1名) 欠席:11名 参加:45名 |
| | 前回に引き続き、内容は生化学のテーマとして開催した。 自動分析装置と測定方法のおさらいも含め、データトラブル発生要 因について研修した。キャリブレータやコントロールの取り扱い、試薬 の保管や有効期限にも触れ、検体の処理(取扱い)によるデータへの 影響を講義してもらった。 今後も基礎的な内容を提供できればと思う。 Zoomを使用してのウェビナーであったが、本人確認が取れない参加 者が大勢おり、生涯教育の登録に苦慮した。 |

報告年月日 : 令和 4年 9月 17日 報告者・役氏名:

東播地区理事:森 雅彦

令和4年度 事業計画(案)

令和 4年 10月 13日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 会 長 真田 浩一 様

担当役職名:組織部理事(東播地区)

担当者氏名:森 雅彦

下記のとおり令和4年度事業計画案を提出いたします。

記

令和4年度 第2回 東播地区ナイトセミナー

日 時 令和4年 12月16日(金) 18時30分~19時30分

場 所 Web

內 容 講演內容:未定

講師:未定

以上

令和 4 年度 事業計画(案)

令和 4年 10月 13日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 会 長 真田 浩一 様

担当役職名:組織部理事(東播地区)

担当者氏名:森 雅彦

下記のとおり令和4年度事業計画案を提出いたします。

記

令和 4 年度 東播地区施設責任者·連絡者会議

日 時 令和5年2月4日(土) 10時00分~11時30分

場 所 加古川中央市民病院 光ホール

※場合によって Zoom による Web 会議へ移行

内 容 日臨技からの報告

日臨技近畿支部からの報告

兵臨技からの報告

その他

資料 07-09

令和4年度 事業計画(案)

令和 4年10月13日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 会 長 真田 浩一 様

担当役職名:組織部理事(東播地区)

担当者氏名:森 雅彦

下記のとおり令和4年度事業計画案を提出いたします。

記

第31回東播地区研究発表会

日 時 令和5年2月4日(土) 13時00分~15時00分

場 所 加古川中央市民病院 光ホール ※場合によってハイブリッド開催を含め検討

内 容 特別講演 未定 演題発表 5 演題程度を予定

共催 兵庫県がん診療連携協議会・(公社) 兵庫県臨床検査技師会 「検査セミナー」

テーマ:オンコロジーエマージェンシー 〜パニック値の背後にある病態を理解しよう〜

日時 令和4年11月5日(土) 14:00~16:00

場所 兵庫県民会館 パルテホール (神戸市中央区下山手通 4-16-13)

悪性腫瘍の経過中で急速に全身状態の悪化を来し緊急な治療を必要とする場合があり、「オンコロジーエマージェンシー」といわれています。機序として、代謝障害(高カルシウム血症、腫瘍崩壊症候群、低ナトリウム血症など)、構造的障害(頭蓋内圧亢進、脊髄圧迫、心嚢水貯留、上大静脈症候群など)、治療に伴う障害(血管新生阻害剤による出血、免疫関連有害事象など)が挙げられます。臨床検査室ではこれらの病態に「パニック値」として遭遇し、病態を理解したうえで迅速に報告する事が求められています。

講演1では「オンコロジーエマージェンシー」の機序・診断を、講演2,3では実症例を交えてご 講演頂き、理解を深めて頂きたいと思います。

なお今回も、会場での講演と同時に ZOOM を用いたオンライン配信を予定しています。

【プログラム】

13:30~ 受付開始

14:00~ 開会挨拶 富永 正寛

(兵庫県がん診療連携協議会議長、兵庫県立がんセンター院長)

14:10~ 座長: 村山 徹(兵庫県立がんセンター 血液内科)

講演1. オンコロジーエマージェンシーの系統的アプローチ

~パニック値でもパニクらない~

演者:森田 充紀(兵庫県立がんセンター 腫瘍内科)

15:10~ 座長:駒井 隆夫(兵庫県立尼崎総合医療センター 検査部)

講演 2. 悪性腫瘍と血栓症について

演者:真鍋 健太 (関西ろうさい病院 検査科)

講演3. 悪性腫瘍と尿検査について

演者:大沼 健一郎(神戸大学医学部附属病院 検査部)

15:50~ 閉会挨拶 真田 浩一(公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 会長)

(世話役) 兵庫県立がんセンター 検査技師長 幸福 淳子 (公社) 兵庫県臨床検査技師会 会長 真田 浩一